

2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月24日

上場会社名 株式会社大光 上場取引所 東
 コード番号 3160 URL <https://www.oomitsu.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 金森 武
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部 (氏名) 秋山 大介 TEL 0584-89-7777
 長兼総務部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	18,825	3.3	42	△64.8	31	△76.4	4	△93.8
2025年5月期第1四半期	18,228	9.9	121	△59.7	135	△58.0	78	△60.9

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 43百万円 (△3.5%) 2025年5月期第1四半期 45百万円 (△82.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	0.34	—
2025年5月期第1四半期	5.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	27,969	6,233	22.3
2025年5月期	27,459	6,376	23.2

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 6,233百万円 2025年5月期 6,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	6.50	—	7.50	14.00
2026年5月期	—	—	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	38,580	5.8	190	△32.1	195	△34.2	115	△77.0	7.90
通期	79,300	5.9	890	9.7	900	6.4	580	10.9	39.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期1Q	14,883,300株	2025年5月期	14,883,300株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	333,512株	2025年5月期	200,012株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期1Q	14,646,160株	2025年5月期1Q	14,683,288株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(追加情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境などの改善により、景気は緩やかに回復しております。しかしながら、物価上昇による消費者の節約志向の継続や、米国の通商政策及び中東情勢の不安定化等に起因する下振れリスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である外食産業におきましては、インバウンドを含めた需要は回復基調にあるものの、原材料価格や物流費の上昇、慢性的な人手不足は改善しておらず、厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、業務用食品等の卸売事業である「外商事業」においては、既存得意先との深耕を図るとともに、多様な外食産業に対する新規開拓に注力してまいりました。また、業務用食品等の小売事業である「アマカ事業」においては、新規店舗を開業するとともに、品揃えの充実化や営業活動の強化など、来店客数の増加に向けた取り組みを進めてまいりました。

両事業におきましては、収益性の向上を図るため、当社プライベートブランド商品や業務用食品販売事業者の共同オリジナルブランド商品の販売強化と全社的な業務の効率化を継続して行っておりまいりました。

さらに、水産品の卸売事業である「水産品事業」では、連結子会社である株式会社マリンドリカにおいて、既存得意先との深耕を図るとともに、輸出版売の推進や新規得意先の開拓など販路の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は188億25百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は42百万円（前年同期比64.8%減）、経常利益は31百万円（前年同期比76.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4百万円（前年同期比93.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(外商事業)

当事業におきましては、調理の省力化につながる商品や、味や品質にこだわったプライベートブランド商品の提案など、顧客に選ばれる商品提案に注力するとともに、既存得意先との深耕や、給食、病院、中食など幅広い業態への新規開拓に注力してまいりました。また、提案型営業を強化するため商品知識の向上に取り組むほか、業務の効率化による人件費の削減や物流費をはじめとした経費の抑制に取り組み、収益性の向上を図ってまいりました。

この結果、外商事業の売上高は124億1百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は1億2百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

(アマカ事業)

当事業におきましては、各店舗において品揃えの充実化や営業活動の強化を図るとともに、メーカーフェア等の販売施策の展開、SNSやアプリ等を活用した販促活動の強化、家庭内消費に適したアイテム拡充など、外食事業者から一般消費者まで幅広いお客様にご利用しやすい店舗運営に努めてまいりました。新規出店については、2025年7月に松本店（長野県松本市）を開業いたしました。

この結果、アマカ事業の売上高は57億14百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は1億96百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、愛知県・岐阜県を中心として53店舗であります。

(水産品事業)

当事業におきましては、連結子会社である株式会社マリンドリカにおいて、大手水産会社をはじめとする既存得意先との深耕を図るとともに、輸出版売の推進や新規開拓の強化に努めてまいりました。また、採算管理の徹底や経費抑制に取り組み収益性の向上を図るとともに、外商事業及びアマカ事業と連携し当社グループの水産品ラインナップ強化を推進してまいりました。

この結果、水産品事業の売上高は7億35百万円（前年同期比14.1%減）、営業利益は5百万円（前年同期比82.0%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産残高につきましては、前連結会計年度末と比較して商品が1億72百万円増加したこと等により、流動資産は全体で2億円増加しました。一方固定資産は、建物及び構築物が2億44百万円増加したこと等により、全体で3億9百万円増加しました。その結果、資産総額は、前連結会計年度末と比較して5億10百万円増加し、279億69百万円となりました。

(負債)

負債残高につきましては、前連結会計年度末と比較して短期借入金が9億33百万円増加したこと等により、流動負債が全体で8億62百万円増加しました。一方固定負債は、長期借入金が3億3百万円減少したこと等により、全体で2億9百万円減少しました。その結果、負債総額は、前連結会計年度末と比較して6億53百万円増加し、217億36百万円となりました。

(純資産)

純資産残高につきましては、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が1億5百万円減少したこと等により、1億42百万円減少し、62億33百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の業績予想につきましては、2025年7月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534,923	576,546
受取手形及び売掛金	7,548,230	7,529,877
有価証券	100,000	100,000
商品	5,802,782	5,975,217
貯蔵品	16,819	17,240
その他	1,182,193	1,184,903
貸倒引当金	△6,363	△4,508
流動資産合計	15,178,585	15,379,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,740,859	4,985,006
その他（純額）	3,563,522	3,589,228
有形固定資産合計	8,304,382	8,574,235
無形固定資産	62,405	74,981
投資その他の資産		
投資有価証券	1,338,458	1,399,371
その他	2,582,862	2,550,956
貸倒引当金	△7,327	△9,039
投資その他の資産合計	3,913,993	3,941,288
固定資産合計	12,280,781	12,590,505
資産合計	27,459,367	27,969,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,724,158	7,937,360
短期借入金	3,520,000	4,453,500
1年内返済予定の長期借入金	1,494,458	1,444,400
未払法人税等	137,102	26,016
賞与引当金	275,844	142,343
その他	1,440,307	1,451,212
流動負債合計	14,591,870	15,454,833
固定負債		
長期借入金	4,519,591	4,216,558
役員退職慰労引当金	352,652	356,034
退職給付に係る負債	419,809	423,478
資産除去債務	532,252	540,827
その他	666,654	744,509
固定負債合計	6,490,960	6,281,408
負債合計	21,082,830	21,736,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,482,063	1,482,063
資本剰余金	1,385,862	1,385,862
利益剰余金	3,403,576	3,298,387
自己株式	△33,904	△110,526
株主資本合計	6,237,598	6,055,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,041	143,712
繰延ヘッジ損益	11	△596
退職給付に係る調整累計額	36,884	34,638
その他の包括利益累計額合計	138,937	177,754
純資産合計	6,376,536	6,233,541
負債純資産合計	27,459,367	27,969,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	18,228,591	18,825,719
売上原価	14,719,063	15,220,006
売上総利益	3,509,528	3,605,712
販売費及び一般管理費	3,388,078	3,562,929
営業利益	121,449	42,782
営業外収益		
受取利息	4,195	7,788
受取配当金	4,363	5,338
受取賃貸料	24,263	24,703
受取手数料	5,700	5,804
その他	9,081	4,593
営業外収益合計	47,604	48,228
営業外費用		
支払利息	11,478	21,202
賃貸費用	17,264	17,023
固定資産除売却損	2,816	2,859
その他	1,811	17,930
営業外費用合計	33,370	59,016
経常利益	135,683	31,995
特別利益		
国庫補助金	38,498	—
特別利益合計	38,498	—
特別損失		
固定資産圧縮損	38,498	—
特別損失合計	38,498	—
税金等調整前四半期純利益	135,683	31,995
法人税、住民税及び事業税	14,195	9,253
法人税等調整額	42,509	17,806
法人税等合計	56,704	27,059
四半期純利益	78,978	4,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,978	4,935

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	78,978	4,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,499	41,671
繰延ヘッジ損益	△2,349	△608
退職給付に係る調整額	△1,800	△2,245
その他の包括利益合計	△33,648	38,817
四半期包括利益	45,329	43,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,329	43,752

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年6月1日 至2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	外商事業	アミカ事業	水産品事業	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	11,763,527	5,635,443	824,748	18,223,718	4,872	—	18,228,591
セグメント間の内部売上高又は振替高	77	6,487	31,740	38,306	—	△38,306	—
計	11,763,604	5,641,931	856,488	18,262,025	4,872	△38,306	18,228,591
セグメント利益	91,781	286,569	28,578	406,929	3,154	△288,634	121,449

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△288,634千円は、当社の本社経費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年6月1日 至2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	外商事業	アミカ事業	水産品事業	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	12,401,821	5,709,602	709,153	18,820,576	5,142	—	18,825,719
セグメント間の内部売上高又は振替高	21	5,033	26,652	31,707	—	△31,707	—
計	12,401,842	5,714,636	735,805	18,852,284	5,142	△31,707	18,825,719
セグメント利益	102,561	196,783	5,144	304,488	3,517	△265,223	42,782

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△265,223千円は、当社の本社経費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	147,893千円	146,317千円

(追加情報)

(財務制限条項)

当社グループの借入金のうち、シンジケートローン（当第1四半期連結会計期間末残高2,250,000千円）には、以下の財務制限条項が付されております。

1. 各年度の決算期の末日における連結及び単体の貸借対照表における純資産の部の金額を2023年5月決算期末日における連結及び単体の貸借対照表上の純資産の部の金額の75%の金額以上に維持すること。
2. 各年度の決算期の末日における連結及び単体の損益計算書に示される経常損益がいずれも2期連続して損失とならないようにすること。

なお、当第1四半期連結会計期間末において上記財務制限条項には抵触しておりません。